

令和 5 年度(2023 年度)学校評価報告書

令和 6 年(2024 年) 3 月 27 日

北海道教育委員会教育長 様

北海道石狩南高等学校長 原 田 稔 朗

次のとおり令和 5 年度(2023 年度)の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

1 資質・能力の確実な育成	2 危機管理体制の確立	3 地域創造に向けた学校の魅力
---------------	-------------	-----------------

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学校経営	・学校経営について、生徒・保護者・地域の視点を重視しながら、学校運営・教育活動の改善・改革に取り組んだ。 ・新型コロナウイルス感染症の 5 類移行にともない、教育活動の回復・充実という観点から、学習指導・生徒指導・進路指導・保健安全指導等の工夫と充実に取り組んだ。	・本校は伝統があり、保護者や地域から支持されている学校であると感じている。今後も、期待や信頼される学校であってほしい。 ・生徒が、その後の社会において強く生き抜くための資質・能力を身につけることができるような教育活動をさらに進めてほしい。
改善方策	・今後も、教育活動の充実・発展を念頭に、保護者や地域の期待や信頼に応える学校経営に努める。	
学習指導	・各教科において、基礎・基本の定着及び学習習慣の確立に努めた。 ・BYOD の導入にともない、ICT 教育に係る各教科での研究・研修が今後の課題となっている。	・ICT の活用等、学習指導についても大きな変化があると思うが、これからの時代に応じた取組に努めてほしい。
改善方策	・ICT の効果的活用等、学習指導の充実について、各教科の特色に応じた研究・研修に取り組む。	
生活指導	・「いじめは絶対に許さない」という姿勢のもと、未然防止の観点から日常的な指導に努めた。 ・従来の生徒指導を維持しつつ、時代や社会の実情に応じた指導法・規則の改善に取り組んだ。	・今後も時代や生徒の実情に即した指導の充実に取り組んでほしい。 ・制服や学校規則等、柔軟な対応・指導に努めてほしい。
改善方策	・生徒の実情やニーズに応じた指導方法のあり方や校則等の見直しを進めていく。	
進路指導	・生徒一人一人の進路実現について、一定の成果を挙げることができた。 ・生徒・保護者への情報提供、外部関係機関と連携した企画・取組について、充実した努めた。	・生徒の進路実現について、生徒や保護者の期待に応えるような結果が見られる。 ・進学を中心に、今後も進路実績について維持・向上させてほしい。
改善方策	・保護者や地域の要望等を積極的に取り入れ、今後も進学を中心とした進路指導の充実を図る。	
健康・安全指導	・感染症や熱中症等について、対応策の実施や情報提供等、関係機関との連携を含め、適切に取り組んできた。	・安心・安全な学習環境を維持できるよう、引き続き適切な対応をお願いしたい。
改善方策	・生徒の健康・安全を第一に、学校運営・教育活動について今後も適切な対応・取組に努める。	